

佐伯准看護学院で 夢を叶えてみませんか！

本校の特色

- ・ 佐伯市医師会が設立・運営している学院だから安心して学べます。
- ・ 県南唯一の准看護師養成機関として、1500名以上の卒業生が地域医療の第一線で活躍しています。
- ・ 看護専門学校への高い進学率と、100%の就職率。
- ・ 自宅から通学できるので費用がかかりません。
- ・ 働きながら学ぶこともできます。
- ・ 家族の協力があれば、育児をしながらでも学ぶことができます。



卒業生の声 ※年代は入学当時



同期のみんなは卒業後も互いに相談しあえる“かけがえのない友達”になっています。先生方は卒業してからも会う度に相談に乗って下さる、とても温かい学校です。今は看護実習生の指導にやりがいを感じながら勤務しています。男性看護師が活躍する場も増えていますのでぜひ頑張ってください。
(10代 男性)

私は社会人経験を経て学院へ入学しました。実習を全て終えた時の達成感は大きく、自分の成長を実感できました。卒業後、私は念願であった小児科で勤務しています。知識・技術共にまだまだですが、子ども達の為に看護できることを嬉しく思い、充実した日々を過ごしています。
(30代 女性)



「看護師」というスキルは、社会の多くの分野で活躍できる可能性を秘めています。なぜなら、看護の根幹に『ホスピタリティ（思いやり）』の精神があるからです。私にとって、患者様やご家族、仲間など他者への思いやりの「基礎作り」を学ぶことができたのが佐伯准看護学院での2年間でした。これから看護の道を目指す皆さまも佐伯准看護学院での学びを通して、自分なりの『看護観』を構築し、社会で活躍できるよう応援しています。
(30代 男性)

私は30歳で看護の道を志し、佐伯准看護学院へ入学しました。単に「資格」に拘ったうでの入学でしたが、それ以上『学び（経験）』のある2年間でした。現在は、在籍企業にて『看護師の役割』を常に模索しながら在宅支援サービス全般のマネジメントに携わっています。看護師のスキルは様々な社会環境で活躍できる『財産』となるはずで、これからの後輩の活躍を応援しています。
(30代 男性)





佐伯准看護学院に入学した当初は、勉強や実習の日々で正直辛いこともありました。しかし、先生方が親身に寄り添い、優しく丁寧に勉強や援助技術を教えてくださったおかげで、毎日少しずつ知識や技術を身につけることができました。卒業後、進学し、現在は公立病院で看護師として日々学んだことを活かして、やりがいを感じながら頑張っています。
(10代 女性)

学校、子育て、勤務をしながら緊張とワクワクする学生生活を始めたのは、30代前半、子どもが9歳の時でした。実習や課題、テストなど辛い時もありましたが、先生方や仲間、家族に支えられました。何より頑張れたのは、学生の私たちを待ってくれる患者さんが居たからです。とても嬉しく、今でも忘れる事なく仕事をしています。

(30代 女性)



「看護とは何か」と悩んでいた私に先生方は同じ目線に立ち、親身になって一緒に考えてくれました。また、就職して悩み事があった時も相談にのってくれ、卒業後もサポートをしてもらえる学院です。自分次第でスキルアップもできます。看護職は大変な事もありますが、やりがいのある職業である事は間違いありません。

(20代 男性)

新卒の人や社会人を経て入学する人がいて、年齢や考え方が様々で刺激を受けながら学びました。卒後は佐伯市内に就職する人が多い為、職場にも先輩やクラスメートが居て、とても心強いです。看護師は患者さんの生活や生命に大きく関わるため、細かな心遣いが求められますが、患者さんの笑顔と感謝の言葉に日々励まされています。

(20代 女性)



高校時代に介護福祉士資格取得後、佐伯准看護学院に入学しました。社会人を経験して入学している方も多く、年上の人たちと接することに不安がありましたが、グループワーク等を通し、自然にコミュニケーションが図れるようになりました。

患者さんの「今日もあなたで良かった」「あなたのおかげで元気になりました」という言葉を頂く度に看護師になってよかったと感じています。勉強と勤務の両立できつと感じることもあると思いますが、充実した2年間を過ごすことができます。(10代 女性)



私は若い頃の夢を実現させたいと思い、看護師の道を志しました。

家事や子育てをしながらの勉強はとても大変でした。勉強も実習も思う様にならず不安な時期もありましたが、先生方や実習病院の指導者の方、家族に支えられ無事に准看護師になることができました。今ではやりがいを感じながら働いています

(40代 女性)

